

## 海岸地区まちぢから協議会 2019年7月運営委員会 議事録

1. 日 時 令和元年7月20日(土) 17:00～18:30

2. 場 所 海岸地区コミュニティセンター

3. 出席者

(01) 出席委員 19名

渡辺 功、林 正明、米井博之、渡辺末一、三橋士郎、瀧 且裕、真野宗直、加嶋武彦、小島 茂、和田智弘、小林正尚、鈴鹿隆司、丸山 泰、原 京子、加藤大嗣、山田敏夫、町田奈津美、山本 幸子、山田 秀砂、

(02) 欠席委員 4名

今泉 勲、石井正憲、登尾 泉美、福井 正恵、

(03) 行政 1名

茅ヶ崎市市民自治推進課 窪田副主査

4. 議事の概要及び結果

(01) 盆踊り検討部会報告

各自治会に盆踊り分担金のお願いをする。金額は、各自治会一律5,000円とすることとし、それ以上は当日の個人寄付等での取扱いとする。また、自治会以外の団体には負担金は依頼しない。

地区内外の事業主から寄付金をいただいている状況であるが、タオル等の記念品以外に、「みらまーる」のクッキーを返礼品にすることとした。

8月3日盆踊り説明会にて、各自治会での出店、テント等について、具体的に検討を進める。その後、16時から市主催の「第32回なんでも夜市」に視察し、参考になる点を確認するとの報告があった。

部会員に配布されたチェックリストの内容修正について、8月3日までに真野副会長に連絡する。

(02) 市民集会部会報告

質問募集の自治会回覧について、各自治会長に依頼した。質問募集の締め切りは8月20日とし、市民集会当日の構成は、第1部を事前回答、第2部を自由質疑とすることの報告があった。

7月27日(土)開催予定の松林地区市民集会に林会長、渡辺会長が参考のため視察するとの報告があった。

市民集会の会場となるうみかぜテラスの多目的A・Bの下見の日程は、8月30日(金)14時から15時となった。

市民集会で取り扱う「雄三通りの歩道の段差等の解消」について、企画部広域事業政策課より連絡があり、林会長との事前の打ち合わせを7月22日(月)

13時30分から市役所会議室で行うこととなった。

(03) 自治会の連絡会ホームページ掲載について

真野会長から原稿の作成についてお礼があった。現状、手書きの原稿がPDFで掲載されている。連絡会事務局としても、毎年136自治会の団体ページを更新することができず、現行の運用となっていることの報告があった。

(04) 自治会加入率向上部会の設置

レジュメに基づき説明があった。自治会への加入については、新規戸建住宅は加入してくれるが、アパート等の賃貸入居者の加入がなかなか進まない現状であるとの意見があった。

(05) 茅ヶ崎市内の犯罪発生状況

資料に基づき説明があった。海岸地区の6月振り込め詐欺被害は、0件との報告があった。

(06) 茅ヶ崎市在宅高齢者実態調査報告書の発行について（高齢福祉介護課）

資料に基づき説明があった。報告書（概要版）が必要な方は、8月運営委員会で配付できるよう市に依頼するとの丸山委員から報告があった。

(07) 「まちぢから協議会への効果的な支援のあり方」に関する意見交換について

資料に基づき説明があった。また、担当している市職員窪田副主査に補足説明があった。

補助申請の煩雑さ、助成金が使いにくいなどの意見があり、市としては地域担当職員を配置し、書類作成の支援や必要な助言を行うなどで対応しており、今後の支援のあり方について、さらに改善できるように意見交換を実施してほしい旨の話があった。

コミュニティ助成（宝くじ）を活用した他自治会（若松町幸自治会）の掲示板設置事業について、情報提供があった。

(08) その他

「音貞 オッペケ祭」に対する海岸地区まちぢから協議会の後援名義使用の許諾依頼があった。後援名義の可否については、名義の使用のみなら可能とすることになった。費用負担、人員の提供などがある場合は、お断りすることとし、林会長から依頼先に確認し、回答することになった。

以上